

2023年2月18日
競技会委員会

ユニフォーム規則遵守について

- ① ソックスの色の統一
- ② ユニフォームパンツの丈
- ③ JSB版プレーヤーが競技中に身につけられるもの
- ④ JBAユニフォーム規則（デザイン）

① について（JBA規則第9条）

2019年の改定時に県協会として県内各カテゴリーの判断によることを通達していました。しかし、3年を経過して社会人連盟のみが未だに自由な取り扱いをしており、高体連、学連は対応済みです。来年度（4月から）から社会人連盟も規則通りの対応をする。

② について（JBA規則第6条）

数年に渡り各会場で注意してきました。その成果もあり恐らく9割以上の選手が規則通りの丈になっていますが、未だに丈の長いパンツ（立った状態で膝が隠れる）を着用している選手もいることから、来年度（4月から）からは以下のとおり対応する。

- (1)規則に沿わないパンツの着用は認めず、違反した場合は当該選手の出場を認めない。
- (2)パンツを上にあげるようなその場しのぎの対応も一切認めない。
- (3)丈の長さの適否を問う質問等には対応しない。（誰が見ても規則通りの判断ができること）

③ について

JSB版プレーヤーが競技中に身につけられるものを参照し、身につけられないサポーター及びチームで色を揃える必要があるものについて来年度（4月から）から遵守する。

④ について（JBA規則第10条、12条）、（Q&A Q8）

JBAユニフォーム規則に沿うように規則外となっているユニフォームがあれば9月30日までに更新・修復すること。

特に、パンツの切替幅外に選手番号や模様（モチーフプリント、グラデーション等）を付けている、チームは更新が必要です。

以上